

Market Watching

市場レポート

テーマ：Weekly Market Report (2012年3月5日～)
～イラン選挙を受けての原油の反応次第～

発表日：2012年3月5日 (月)

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

今週のスケジュール

今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
3月5日(月)	日本	西村日銀副総裁講演 (ワシントン)					
	欧州	欧小売売上高 (1月)	★	▲0.1%	▲0.2～+0.1%	▲0.3%	前月比
	米国	I S M非製造業景況指数 (2月)	★★	56.6	55.0～58.0	56.8	
3月6日(火)	日本	シカゴ連銀総裁講演 ダラス連銀総裁講演					
	欧州	30年債入札	★				
	米国	欧実質GDP (10-12月期) : 改定値	★	▲0.3%	▲0.3%	▲0.3%	前期比
3月7日(水)	他	豪州金融政策委員会	★	4.25%	4.25%	4.25%	政策金利水準
	日本	景気動向指数 (1月) ・先行C I ・一致C I		93.1 95.0	92.7～93.7 93.3～96.0	90.3 94.0	
	欧州	—					
3月8日(木)	米国	ADP雇用統計 (2月)	★★★★	+200	+176～+260	+170	千人・前月差
	他	消費者信用残高 (1月)		+100	+70～+130	+193	億ドル・前月差
	他	ブラジル金融政策委員会	★	10.00%	10.00%	10.50%	政策金利水準
3月8日(木)	日本	実質GDP (10-12月期) : 二次速報	★	▲0.6%	▲1.5～+0.4%	▲2.3%	前期比年率
	他	国際収支 (1月) ・経常収支	★	▲3,200	▲5,590～▲1,400	+3,035	億円・未季調
	他	景気ウォッチャー (2月) ・現状判断D I		46.0	46.0～46.3	44.1	
3月9日(金)	日本	5年債入札					
	欧州	独鉱工業生産 (1月)	★	+1.3%	▲1.3～+2.0%	▲2.9%	前月比
	米国	E C B理事会	★★★★	1.00%	0.75～1.00%	1.00%	政策金利水準
3月9日(金)	他	BOE金融政策委員会	★	0.50%	0.50%	0.50%	政策金利水準
	日本	—					
	欧州	英鉱工業生産 (1月)		+0.3%	▲0.5～+0.8%	+0.5%	前月比
3月10日(土)	米国	貿易収支 (2月)		▲490	▲498～▲475	▲488	億ドル
	他	雇用統計・非農業就業者数 (2月)	★★★★	+211	+175～+275	+243	千人・前月差
	他	失業率 (2月)	★★★★	8.3%	8.2～8.5%	8.3%	
3月11日(日)	他	時間あたり賃金 (2月)		+0.2%	+0.1～+0.3%	+0.2%	前月比
	他	中国消費者物価 (2月)	★	+3.4%	+3.2～+4.3%	+4.5%	前年同月比
	他	中国鉱工業生産 (2月)	★	+12.4%	+11.3～+15.0%	+12.8%	前年同月比
3月10日(土)		—					
3月11日(日)		—					

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種ベンダー調査に基づく
注目度は筆者

【債券市場】：図表は3～4ページ

先週は、金利はまちまち。新興国や資源国では上昇した国が目立った。週初は、前週末に開催されたG20で、欧州財政問題への域外諸国との温度差が露呈したことから金利には低下圧力がかったものの、その後は注目されたFRB議長の議会証言で追加緩和措置を示唆するような発言が見られなかったことが金利の上昇要因となった。ただし、週末にかけては独経済指標の悪化を材料に欧州の財政懸念に再び注目が集まり、金利には低下圧力がかった。

今週は、米国では週末に発表される雇用統計に向けて、やや神経質な展開が見込まれる。失業保険申請件数などから良好な数字が見込まれており、市場予想通りの結果なら金利には上昇圧力がかかると見込まれる。加えて、原油価格の動向も気掛かり。イランの議会選挙で反大統領派が圧勝したことを受けて、原油価格には上昇圧力がかかると見込まれる。原油価格の上昇は、①インフレ圧力の上昇、②FRBによる追加緩和観

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

測の後退——という金利上昇圧力となる一方で、③景気減速要因、④投資家のリスク許容度の低下——という金利低下圧力も生じる。このうちどちらが優勢になるかはタイミング次第だが、雇用統計が強めとなるようだと①の懸念が特に意識されて金利上昇要因が勝り、雇用統計が弱めなら③の懸念から金利低下に繋がると考えられ、原油価格の動向は金利にとって“触媒”のような役割を果たそう。なお、ユーロ圏ではECB理事会が開催されるが、引き続き金利据え置きがコンセンサスとなっており、万一利下げが実施された場合には金利低下圧力が強まろう。

【株式市場】：図表は5ページ

先週は、株価は上昇した国が目立った。好調な米経済指標などを材料に、引き続き景気持ち直し期待が株価の上昇に繋がった。ただし、注目されたFRB議長の議会証言では、QE3を示唆するような発言がなかったことが嫌気され、一時下落する場面も見られた、日本株は、日経平均で9,800円台になると戻り売りが嵩み、伸びきれない格好となった。

今週は、週末の米雇用統計が最大の焦点となる。このところ株価は世界的に堅調に推移しているうえ雇用統計に対する市場の期待も高いことから、期待だけで上昇していく余地は小さいとみられ、結果が出るまでは神経質な展開が続くと予想される。このほか、原油価格の動向次第では調整圧力が増す可能性もあり要注意。なお、日本株は対ドルでの円安進展の可能性もあり、一定程度の下支え要因となろう。

【為替市場】：図表は6ページ

先週は、高金利通貨が上昇する一方で、低金利通貨は軟調に推移した。日本円や欧州通貨はドルに対して下落した。景気に対する楽観的な見方が高金利通貨の上昇に繋がった。一方、欧州通貨はG20で欧州救済に向けての域外諸国の足並みが揃っていないことが露呈したことや、域内経済指標の悪化などが下落要因となった。

今週は、週末に発表される米雇用統計が良好な内容になるとの期待が高いこと、イランの議会選挙を受けて同国を巡る情勢がこれまで以上に緊迫すると予想されていることなどを背景に、ドルの堅調な展開が予想される。一方、ユーロについては先週発表された独統計が弱めだったこともあって、景気に対する不安感、ひいては財政赤字削減に対する不安感が足を引っ張る要素になると考えられ、やや軟調気味の展開が見込まれる。

【商品市場】：図表は7ページ

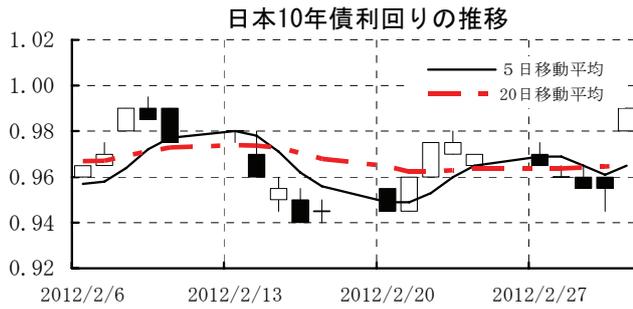
先週は、商品価格はまちまち。景気に対する楽観的な見方が価格押し上げ要因となった一方、FRB議長の議会証言でQE3を示唆するような発言がなかったことが嫌気された。

今週は、原油価格の動向に注目が集まる。イランの議会選挙で大統領派が大敗したことを受けて、同国はこれまで以上に保守的となり、核問題を巡る西側諸国との関係もより困難になるとされている。これにより原油価格には相応の上昇リスクが高まったと判断される。一方、こうした緊張の高まりは金価格にも上昇要因となる。ただし、非鉄金属などについては、行き過ぎた原油価格の上昇が景気を冷やすとの見方が高まれば下落圧力が高まることになるが、足元では未だそうした動きが出るには早いと考えられる。総じて商品市況は堅調に推移すると予想される。

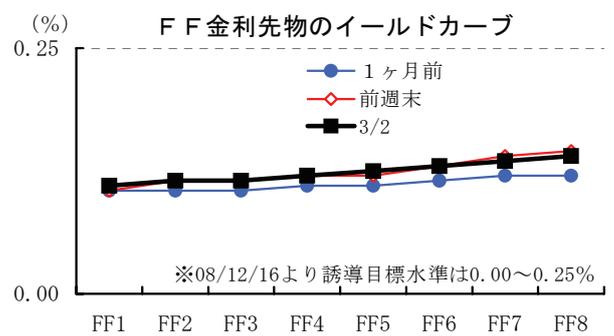
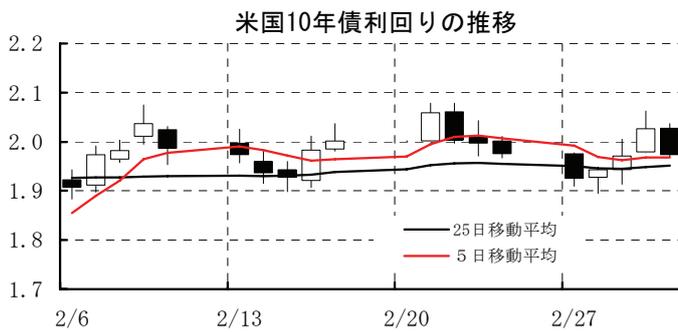
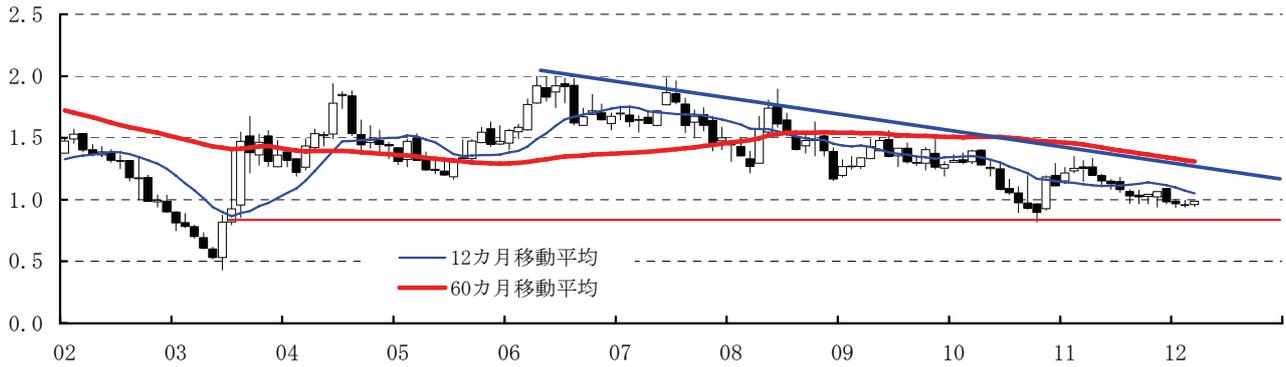
[債券市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前	
2年	日本	0.111	▲13	▲2	▲0	+1	+1	▲1	▲1	▲1	▲2	▲2	+0
	米国	0.274	▲41	+5	▲3	+4	▲0	+2	▲1	▲2	+8	+2	+1
	イギリス	0.389	▲100	+1	+1	▲2	▲5	▲12	▲9	+3	+6	+5	▲5
	ドイツ	0.161	▲138	▲5	▲8	▲17	▲1	▲9	▲30	+1	+3	+1	▲1
	ギリシャ	230.172	+21536	+5097	▲91	+1947	+1557	+5042	+607	+4891	+4388	+2189	+2625
	スペイン	2.243	▲91	▲26	▲36	+13	+51	+80	▲148	▲70	▲29	▲1	▲23
	ポルトガル	13.107	+849	▲434	+18	+512	+112	+62	▲283	+449	▲784	▲33	▲123
	イタリア	1.745	▲76	▲125	▲108	+83	+74	+133	▲115	▲165	▲139	▲4	▲25
	アイルランド	4.634	▲325	+17	+39	▲13	+128	+65	▲146	▲293	▲30	▲3	▲7
	スウェーデン	1.010	▲128	▲0	▲4	▲28	+12	▲44	▲3	+4	+15	+3	+1
	ポーランド	4.663	▲40	▲3	+0	+4	+20	+28	▲8	▲14	▲5	▲10	+3
	カナダ	1.106	▲72	+12	+3	▲20	+11	▲2	▲2	▲0	+14	+0	+0
	メキシコ	4.824	▲64	+14	+5	+22	▲17	+28	+12	▲30	+15	+2	▲1
	オーストラリア	3.768	▲118	+55	+5	▲8	+32	▲83	+12	▲11	+45	+11	+7
	韓国	3.460	▲21	+8	+1	+9	▲5	▲7	▲6	+0	+6	+2	+1
シンガポール	0.260	▲18	▲3	▲2	▲5	+13	▲7	+15	▲4	▲3	+1	▲1	
インド	8.040	+29	+0	+0	+16	+25	+4	▲59	▲7	+0	+0	+0	
10年	日本	0.990	▲27	+5	+2	▲1	+2	+2	▲9	▲2	▲1	▲3	+3
	米国	1.974	▲150	+15	▲0	▲31	+20	▲14	▲10	▲8	+17	+2	▲3
	イギリス	2.138	▲150	+5	+7	▲17	+1	▲17	▲30	▲1	+18	+7	▲12
	ドイツ	1.800	▲140	▲5	▲8	▲33	+14	+28	▲47	▲4	+3	+2	▲4
	ギリシャ	37.101	+2502	+273	+286	+488	+56	+876	+296	▲65	+48	+147	▲14
	スペイン	4.906	▲42	▲3	▲14	+9	+41	+20	▲65	▲11	+1	▲5	▲21
	ポルトガル	13.808	+634	▲100	+104	+55	+86	+219	▲63	+304	▲265	▲21	+50
	イタリア	4.907	+10	▲70	▲58	+40	+56	+56	+46	▲115	▲77	▲4	▲9
	アイルランド	8.207	▲118	+0	+0	▲99	+57	+0	+0	+0	+0	+0	+0
	スウェーデン	1.846	▲152	+3	▲7	▲37	+20	▲23	▲9	+9	+20	+3	+2
	ポーランド	5.424	▲83	▲11	▲9	+30	▲18	+20	▲5	▲31	▲12	▲6	▲1
	カナダ	1.962	▲138	+2	▲6	▲34	+13	▲16	▲18	▲5	+10	▲1	▲2
	メキシコ	6.369	▲127	+31	+0	+50	▲37	+43	▲16	▲54	+32	▲6	+8
	オーストラリア	4.115	▲137	+40	+2	▲15	+29	▲63	▲21	+5	+25	+5	+4
	韓国	3.850	▲83	+8	+2	+9	▲8	▲6	▲2	▲2	+5	+2	+0
シンガポール	1.490	▲111	+2	▲1	▲2	+13	▲6	▲6	▲9	▲6	▲1	+0	
インド	8.239	+22	+11	+3	+11	+45	▲4	▲27	▲29	▲8	▲2	+1	
長短スプレッド	日本	+87.9	▲14	+7	+2	▲2	+2	+3	▲8	▲1	+1	▲1	+2
	米国	+170.0	▲108	+10	+3	▲35	+20	▲16	▲8	▲5	+9	▲0	▲4
	イギリス	+174.9	▲50	+4	+6	▲15	+6	▲5	▲21	▲4	+12	+2	▲6
	ドイツ	+163.9	▲2	▲1	▲0	▲16	+15	+37	▲17	▲6	▲0	+0	▲3
	ギリシャ	▲19307.1	▲19034	▲4824	+377	▲1460	▲1501	▲4166	▲311	▲4956	▲4340	▲2041	▲2640
	スペイン	+266.3	+48	+23	+22	▲4	▲10	▲60	+83	+58	+31	▲4	+3
	ポルトガル	+70.1	▲215	+334	+85	▲457	▲26	+157	+220	▲145	+520	+11	+174
	イタリア	+316.2	+86	+55	+51	▲43	▲19	▲77	+161	+49	+62	+0	+15
	アイルランド	+357.3	+207	▲17	▲39	▲86	▲71	▲65	+146	+293	+30	+3	+7
	スウェーデン	+83.6	▲23	+3	▲3	▲9	+8	+21	▲6	+4	+5	+1	+2
	ポーランド	+76.1	▲44	▲9	▲9	+26	▲38	▲8	+3	▲17	▲7	+4	▲4
	カナダ	+85.6	▲66	▲10	▲9	▲14	+2	▲14	▲16	▲5	▲4	▲1	▲2
	メキシコ	+154.4	▲63	+17	▲5	+29	▲21	+16	▲28	▲24	+17	▲8	+9
	オーストラリア	+34.7	▲19	▲15	▲3	▲7	▲3	+20	▲33	+16	▲19	▲6	▲3
	韓国	+39.0	▲62	+0	+1	+0	▲3	+1	+4	▲2	▲1	+0	▲1
シンガポール	+123.0	▲93	+5	+1	+3	+0	+1	▲21	▲5	▲3	▲2	+1	
インド	+19.9	▲7	+11	+3	▲6	+19	▲8	+32	▲22	▲8	▲2	+1	

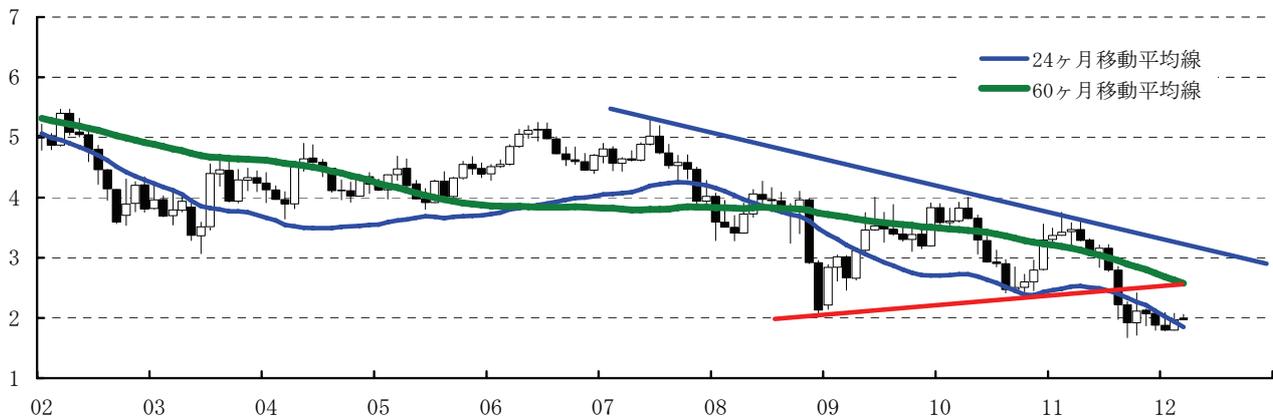
(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。
「過去の動き」は当該期間の変化幅(例：4週間前=4週間前の週間変化幅、6カ月前=6カ月前の月間変化幅)を示す。
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい(上昇幅の低い)金利、太斜字は最も上昇幅の大きい(低下幅の低い)金利を示す。



日本10年債利回りの推移 (月足)



米国10年債利回りの推移 (月足)



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

【株式市場】

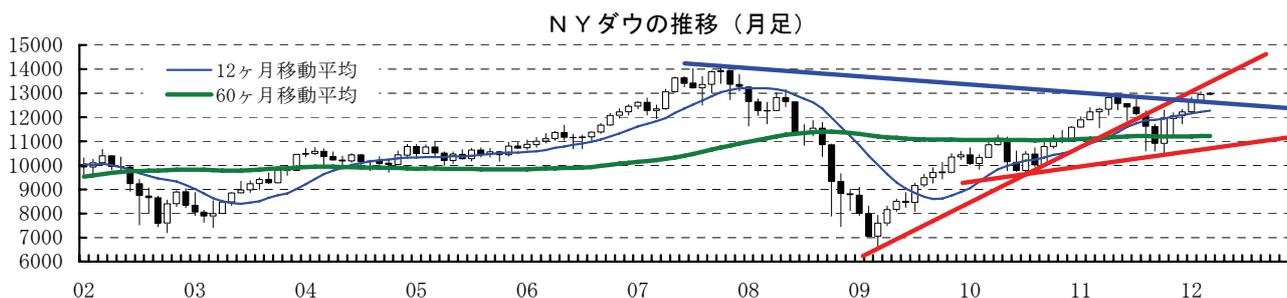
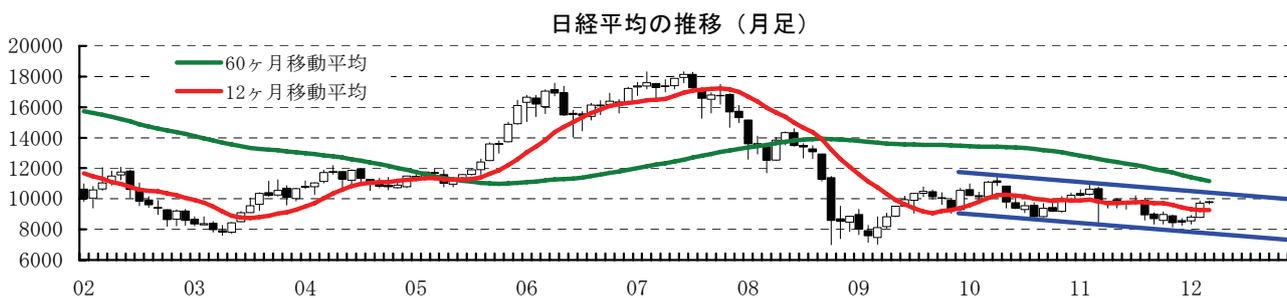
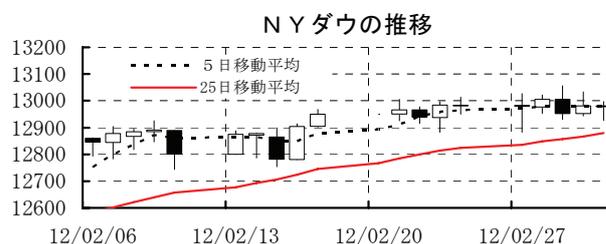
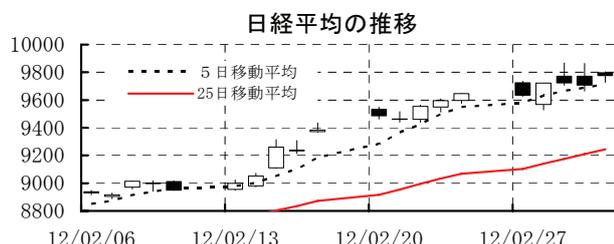
	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前	
日本	日経平均	9777.03	▲6.8	+10.1	+1.3	▲2.8	+3.3	▲6.2	+0.2	+4.1	+10.5	+4.9	+2.8
	TOPIX	837.82	▲11.1	+9.9	+0.4	▲1.2	+0.4	▲4.7	+0.0	+3.7	+10.7	+4.0	+2.9
	日経店頭	1312.31	▲1.6	+6.0	+0.7	▲4.0	+1.1	▲3.0	+2.8	+4.1	+6.9	+1.3	+2.6
米国	N Y ダウ	12977.57	+7.5	+2.1	▲0.0	▲6.0	+9.5	+0.8	+1.4	+3.4	+2.5	+1.2	+0.3
	S P 500	1369.63	+4.7	+3.3	+0.3	▲7.2	+10.8	▲0.5	+0.9	+4.4	+4.1	+1.4	+0.3
	ナスダック	2976.19	+8.3	+4.1	+0.4	▲6.4	+11.1	▲2.4	▲0.6	+8.0	+5.4	+1.6	+0.4
	フィテック半導体	420.35	▲7.8	▲0.0	▲0.8	▲4.8	+14.1	▲3.4	▲2.4	+12.2	+3.7	+2.8	▲1.9
イギリス	F T 100	5911.13	▲0.1	+2.0	▲0.4	▲4.9	+8.1	▲0.7	+1.2	+2.0	+3.3	+0.9	+0.5
ドイツ	D A X	6921.37	▲3.6	+4.0	+0.8	▲4.9	+11.6	▲0.9	▲3.1	+9.5	+6.1	+2.3	+0.2
欧州	ダウ欧州50	2503.47	▲6.4	+1.7	+0.7	▲3.5	+7.3	▲0.8	+3.1	+2.2	+2.2	+1.5	▲0.7
スウェーデン	ストックホルムOMX	1105.11	+0.1	+3.7	+0.5	▲4.7	+8.8	▲1.1	+0.9	+4.9	+6.3	+3.2	+0.0
ポーランド	ワルシャワWIG	41639.72	▲12.0	+0.1	+0.3	▲9.4	+7.6	▲4.0	▲4.8	+8.9	+1.5	+2.3	▲1.6
ロシア	R T	1732.99	▲13.3	+8.3	+0.2	▲21.4	+16.7	▲0.3	▲11.0	+13.7	+10.3	+3.0	+4.6
メキシコ	ボルサ	38327.43	+4.0	+1.6	+1.0	▲6.2	+7.9	+1.9	+0.7	+0.9	+1.1	+11.0	+0.1
ブラジル	ボベスバ	67781.60	+0.7	+4.9	+2.8	▲7.4	+11.5	▲2.5	▲0.2	+11.1	+4.3	+3.4	▲0.4
アルゼンチン	メルバル	2757.30	▲19.5	▲2.1	▲0.2	▲16.9	+17.9	▲11.8	▲3.9	+13.2	▲5.0	+2.8	▲1.3
N Z	ニュージーランドSX50	3375.81	▲0.2	+1.8	+1.7	+0.6	▲0.3	▲1.9	+0.1	+0.7	+0.8	▲1.8	+0.9
オーストラリア	A S 200	4273.11	▲11.0	+0.1	▲0.8	▲6.7	+7.2	▲4.1	▲1.5	+5.1	+0.8	▲1.2	+2.6
香港	ハンセン	21562.26	▲6.4	+4.0	+0.7	▲14.3	+12.9	▲9.4	+2.5	+10.6	+6.3	+3.4	▲0.4
韓国	総合	2034.63	+5.5	+2.5	+0.7	▲5.9	+7.9	▲3.2	▲1.2	+7.1	+3.8	+1.5	▲0.2
台湾	加権	8144.04	▲5.5	+6.4	+2.3	▲6.7	+5.0	▲9.0	+2.4	+6.3	+8.0	+0.4	+0.8
シンガポール	S T	2993.49	▲1.1	+3.2	+0.5	▲7.3	+6.8	▲5.4	▲2.1	+9.8	+3.0	+1.4	▲0.8
タイ	S E T	1165.15	+18.0	+6.7	+1.7	▲14.4	+6.4	+2.1	+3.0	+5.7	+7.1	+1.5	+1.4
インド	ムンバイSENSEX30	17636.80	▲4.4	+1.2	▲1.6	▲1.3	+7.6	▲8.9	▲4.2	+11.2	+3.3	+3.0	▲2.0
中国	上海総合	2460.69	▲15.6	+6.4	+0.9	▲8.1	+4.6	▲5.5	▲5.7	+4.2	+5.9	+0.2	+3.5
サウジアラビア	サウジ証取株価	7226.43	+35.8	+8.4	+2.8	+2.2	+1.8	▲1.9	+5.1	+3.2	+9.1	+0.2	+3.2
U A E	ドバイ金融市場	1702.01	+23.8	+18.5	+4.3	▲4.1	▲1.7	▲2.1	▲1.9	+6.1	+20.5	+2.0	+7.7

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本円	81.81	+0.1	▲7.3	▲0.8	▲0.5	▲1.5	+0.7	+0.9	+0.8	▲6.4	▲2.5	▲2.1
ユーロ	1.3198	▲4.8	+0.4	▲1.9	▲6.9	+3.5	▲3.0	▲3.6	+1.0	+1.8	▲0.4	+2.4
イギリスポンド	1.5834	▲3.0	+0.2	▲0.3	▲4.1	+3.2	▲2.4	▲1.0	+1.4	+1.0	+0.5	+0.3
スイスフラン	0.9146	+1.0	+0.2	▲2.1	▲12.7	+3.4	▲4.1	▲2.7	+1.9	+1.7	▲0.4	+2.6
スウェーデンクローナ	6.6793	▲5.8	+0.9	▲1.9	▲8.3	+5.4	▲4.0	▲1.8	+1.3	+2.7	▲1.0	+2.5
ポーランドズロチ	3.1144	▲8.7	+2.3	▲0.6	▲14.6	+3.8	▲5.5	▲2.8	+6.4	+3.9	+0.3	+2.8
ロシアルーブル	29.366	▲3.4	+2.9	▲0.8	▲11.7	+5.9	▲1.2	▲4.7	+5.9	+3.4	+0.3	+2.8
カナダドル	0.9893	▲1.7	+1.0	+1.0	▲7.4	+4.7	▲1.7	▲0.4	+1.8	+1.3	+0.5	▲0.3
メキシコペソ	12.760	▲5.6	+0.3	+1.1	▲12.7	+4.0	▲2.0	▲2.4	+6.5	+1.4	+0.3	▲1.1
ブラジルリアル	1.730	▲4.4	▲0.6	▲1.2	▲18.2	+8.6	▲5.3	▲3.0	+6.3	+1.6	+0.4	+0.3
アルゼンチンペソ	4.335	▲7.6	+0.0	+0.4	▲0.4	▲0.7	▲1.0	▲0.5	▲0.5	▲0.6	▲0.2	▲0.0
NZドル	0.829	+11.6	▲0.5	▲0.8	▲10.8	+5.9	▲3.2	▲0.4	+6.3	+0.9	+0.7	+0.4
オーストラリアドル	1.0733	+5.5	+0.2	+0.4	▲9.8	+9.0	▲2.4	▲0.7	+4.1	+1.0	+0.3	▲0.1
韓国ウォン	1115.30	+0.8	+0.2	+0.9	▲11.0	+5.8	▲2.3	▲1.7	+3.0	+0.6	▲0.0	+0.1
台湾ドル	29.471	+0.5	+0.2	+0.4	▲5.6	+2.2	▲1.3	+0.2	+2.2	+0.7	+0.1	▲0.1
シンガポールドル	1.2521	+1.3	▲0.4	+0.3	▲8.5	+4.0	▲2.2	▲1.2	+2.9	+0.5	+0.2	+0.2
タイバーツ	30.59	▲0.2	+1.0	▲0.9	▲4.2	+1.5	▲0.6	▲2.1	+1.8	+1.7	+0.3	+1.6
インドネシアルピア	9115	▲3.4	▲1.4	+0.4	▲6.6	+2.4	▲2.4	+0.1	+0.8	▲0.3	▲0.2	▲1.2
インドルピー	49.53	▲10.2	▲1.0	▲1.0	▲6.2	+0.6	▲7.3	▲1.6	+6.7	+0.9	+0.3	+0.6
中国人民幣元	6.300	+4.2	+0.10	▲0.01	▲0.08	+0.37	▲0.32	+1.21	▲0.10	+0.20	▲0.07	▲0.00

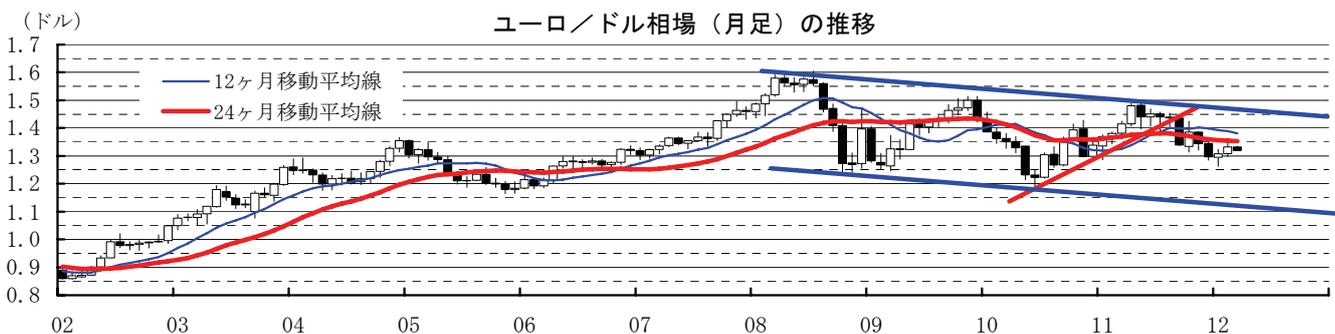
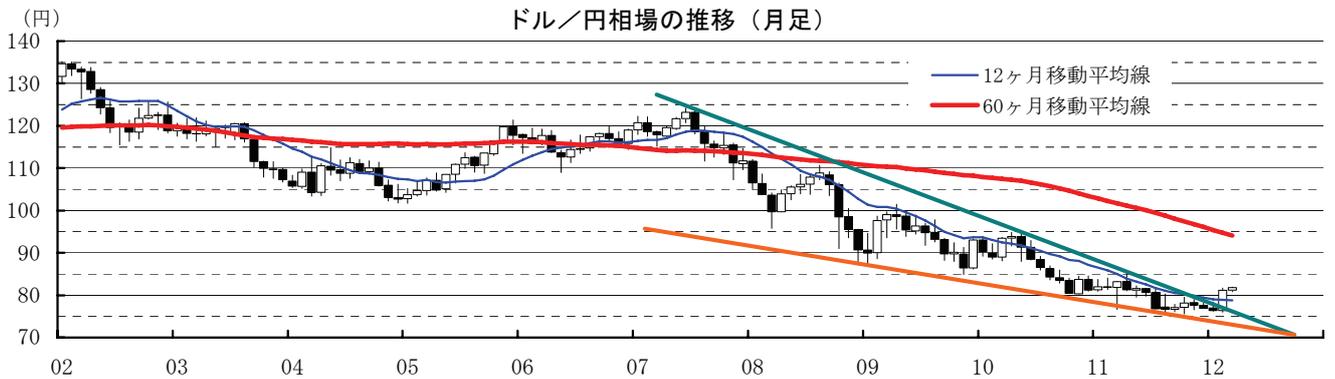
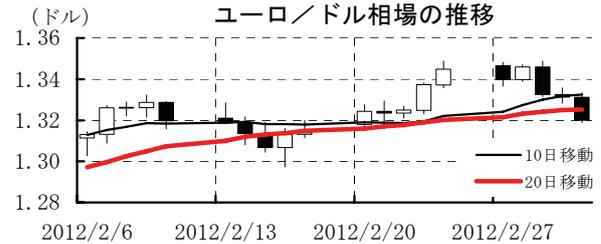
(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、ポンド、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。

「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週間=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前
WT I	106.70	+4.4	+10.7	▲2.8	▲10.8	+17.7	+7.7	▲1.5	▲0.4	+8.7	+4.6	+6.3
北海ブレント	123.65	+6.3	+10.3	▲1.5	▲10.5	+6.3	+1.2	▲2.8	+3.6	+10.3	+1.9	+4.9
ドバイ	121.80	+10.8	+11.3	+0.3	▲7.8	+4.6	+3.1	▲3.7	+4.4	+10.1	+2.4	+3.3
OPECバスケット	122.08	+10.1	+10.2	▲0.6	▲8.8	+7.5	+1.1	▲3.3	+4.2	+8.6	+1.9	+3.6
金 (NY)	1709.8	+18.9	▲2.6	▲3.7	▲11.4	+6.5	+1.2	▲10.2	+10.9	▲1.5	+0.1	+2.9
銅 (LDN)	8,580	▲13.2	+2.8	+0.6	▲24.3	+13.8	▲1.3	▲3.6	+9.5	+2.2	▲3.6	+4.3
アルミ (LDN)	2,328	▲10.6	+6.1	+0.0	▲12.6	+2.8	▲4.9	▲4.3	+10.8	+4.0	▲3.6	+7.5
鉛 (LDN)	2,183	▲14.9	+0.9	▲1.1	▲23.1	+4.9	+1.3	▲3.6	+8.7	▲2.4	▲4.3	+8.0
亜鉛 (LDN)	2,120	▲14.5	+1.2	+1.9	▲18.8	+7.5	+3.6	▲10.9	+14.1	+0.3	▲6.4	+6.9
ニッケル (LDN)	19,475	▲31.9	▲6.7	▲3.5	▲20.7	+11.2	▲10.6	+6.9	+11.5	▲7.7	▲5.2	+2.8
スズ (LDN)	23,725	▲24.9	▲1.8	▲0.5	▲16.6	+8.1	▲5.0	▲8.1	+26.8	▲3.0	▲6.3	+1.6
銀 (NY、現物)	34.79	+0.3	+1.4	▲1.7	▲28.0	+14.6	▲4.4	▲15.1	+19.2	+4.5	▲0.9	+6.4
プラチナ (NY、現物)	1,700	▲8.1	+4.2	▲0.8	▲17.3	+4.6	▲2.3	▲10.1	+13.4	+5.8	▲1.6	+4.9
小麦 (シカゴ)	670.75	▲13.6	+1.2	+4.6	▲18.2	+3.1	▲5.2	+9.6	+2.0	▲0.3	+2.2	▲0.5
大豆 (シカゴ)	357.30	▲0.5	+10.5	+7.1	▲20.0	+3.7	▲8.1	+6.5	+3.2	+10.0	+3.9	+0.3
コーン (シカゴ)	659.00	▲7.7	+2.5	+2.8	▲21.8	+9.2	▲7.1	+7.5	▲1.2	+2.7	+1.6	▲0.2
CRB	321.17	▲10.6	+3.3	▲1.5	▲13.0	+7.3	▲1.9	▲2.7	+2.3	+3.2	+1.7	+2.7
JOC	127.75	▲11.4	+2.2	+0.2	▲6.6	▲0.7	▲3.1	▲1.7	+7.6	+1.2	▲0.9	+2.0
日経商品指数 (17種)	141.75	▲9.2	+2.3	+0.7	▲6.4	+1.1	▲2.7	▲1.5	+4.4	+2.2	▲0.8	+1.4
日経商品指数 (国際)	243.18	▲3.8	+2.7	▲0.2	▲13.6	+4.5	▲1.5	▲2.2	+6.5	+2.9	▲1.2	+2.4

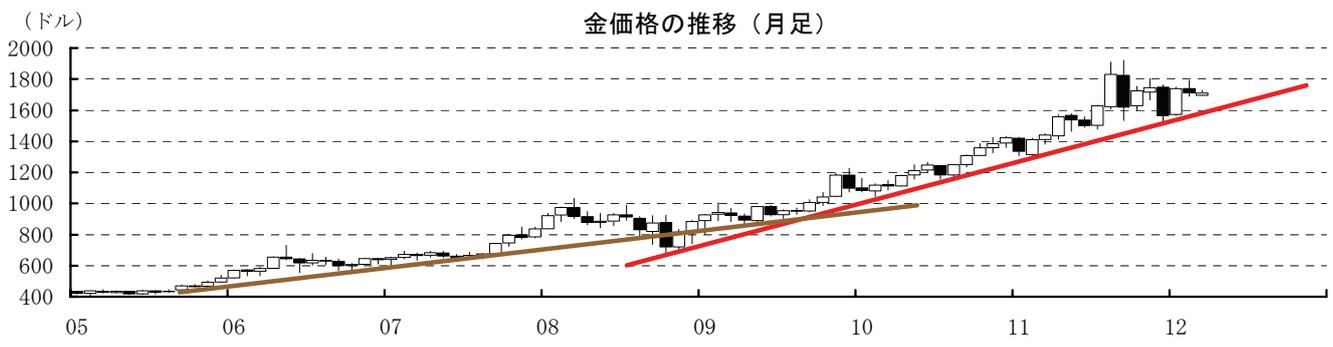
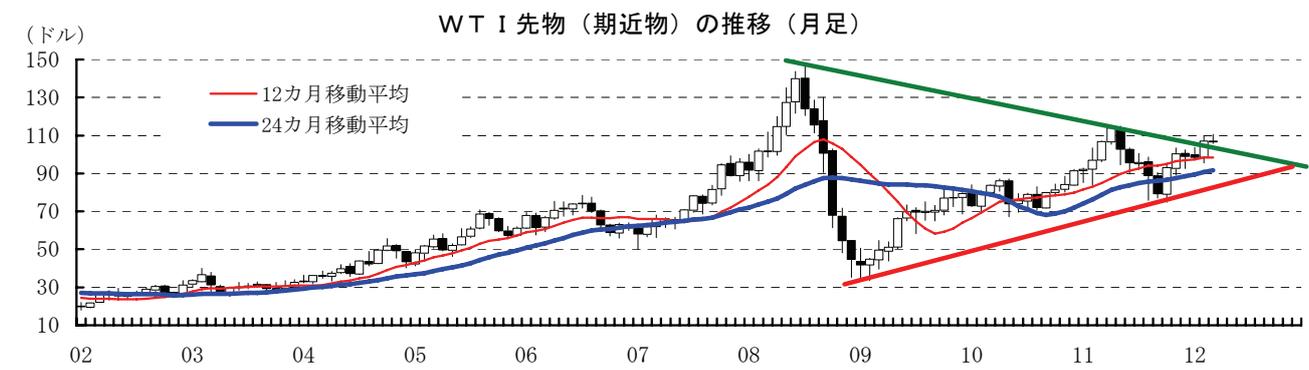
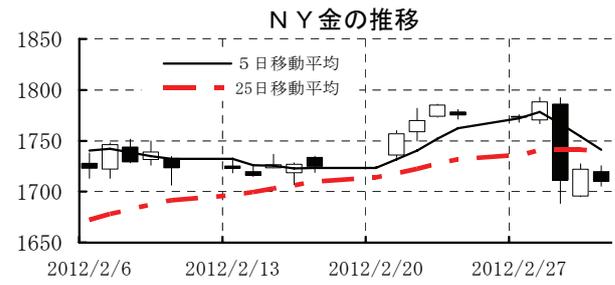
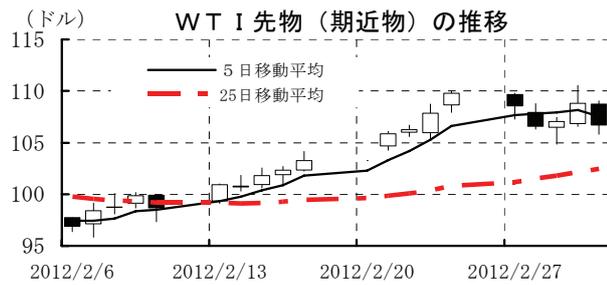
(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

直近値以外の単位は%。

OPECバスケット、日経商品指数(国際)は木曜日、日経商品指数(17種)は水曜日の値。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)商品、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)商品を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。